

# 部局別業務棚卸一覧表 ( 合併推進局 )

平成16年度(前期)行政経営会議用 様式1

部局重点活動目的(H17年度)	成果指標	実績(H15)	目標(H17)	部局重点活動目的設定理由
	予算総額	従事職員総数		
市民理解に立脚した河辺町および雄和町との市町合併施行	平成17年1月11日までに、全ての事務手続きを整え、河辺町および雄和町との市町合併を施行する。	なし	平成16年度で事業終了	平成15年4月に合併推進局を新設した目的自体が、円滑な合併施行である。
	39,399千円	6.0人 (局長・次長2、参事1、主事3)		

上位目的(部局目的達成手段)		成果指標	実績(H15)	目標(H17)	他部局関連施策	
No.	業務名称 (課所室 担当名) 担当業務目的(上位目的達成手段)	予算総額	従事職員総数		H16主要事業	H17見直し案の要旨
		成果指標	実績(H15)	目標(H17)		
		予算額	従事職員数			

行財政運営の効率化と政策形成能力の向上を図り、市民生活を向上させる。		地区政策調査において、秋田市が住みやすいと答えた人の割合	45.9% (H11年度)	50.0%	全ての部局に関連する業務である。	
		39,399千円	3.0人			
1	市町合併推進業務 (合併推進局)	平成17年1月11日までに、全ての事務手続きを整え、河辺町および雄和町との市町合併を施行する。	なし	平成16年度で事業終了	秋田市・河辺町・雄和町合併協議会負担金(合併協議会の事務局運営) 各種広報媒体によるPR事業 記録誌・記録ビデオ作成事業 合併記念事業	平成16年度で事業終了
	河辺町・雄和町との市町合併を円滑に施行するため、新市のまちづくりの方針を定めた基本構想と建設計画を策定するとともに、各種行政制度の調整方針を定める。また、これらが円滑に実行されるよう、連絡調整を行う。	39,399千円	3.0人			